

昼生小だより

令和4年9月15日 No.13

全校稲刈りをしました！

9月7日（水）、4月末から育ててきた学校田の稲刈りを行いました。台風一過の気持ち良い風が吹く秋晴れの空のもと、稲作体験学習を行っている5年生が中心になって、昼生保育園の年長児から1・2年生、3年生、4年生、6年生と、順に入れ替わりながら稲を刈っていきました。自分で刈った稲を手にもって、子どもたちは笑顔いっぱいでした。指導にあたっていただいた講師の方々を始め、稲刈りを手伝ってくださった地域の方々、見守りいただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。ご協力に感謝いたします。刈り取って脱穀した米は、小学校で乾燥中です。これから、本格的に乾燥・精米し、昼生小学校教育懇談会などの機会に「昼生米」として販売を予定しています。



昼生小学校のホームページでも「全校稲刈り」の様子を紹介していますので、ぜひ見てください。

夏休み作品展は力作ぞろい！

9月5日(月)～9月7日(水)の期間、昼生小学校1F理科室にて、夏休みの宿題として児童が取り組んだ工作・自由研究・壁新聞を展示した「夏休み作品展」が行われました。作品はどれも力作ぞろいで、見学を訪れた子どもたちは「すごい!」「どうやって遊ぶのかな?」などの声をあげていました。保護者の皆さまにも、子どもと一緒にアイデアを考えたりアドバイスしたりとご協力いただいたことと思います。ありがとうございました。作品の一部とはなりますが、以下に紹介します。



作品展会場



工作・自由研究

どの作品もていねいで、工夫がこらされており、素晴らしかったです!



5年 壁新聞(稲作体験)



6年 壁新聞(SNS・スマホ等)

「言葉の木」を实らせよう!

9月12日(月)～16日(金)の1週間、児童会で考えた「言葉の木」の取組を行っています。人からかけられてうれしかったことばを、各学年の果物の用紙に書いていき、なかよしホールの木に果物を实らせようという取組です。児童会では、この取組を通して「普段の会話の中のきつい言い方や相手の気持ちを考えない発言を見直し、自分のことばづかいを意識してほしい」と考えています。今回は一人一個(枚)以上が目標ですが、今後も取り組んでいく予定です。「言葉の木」に果物をいっぱい実らせたいですね!

